

キャラクターイラストの 3DCG制作サービスについて

明昌堂では平面イラストを立体化するサービスを開始しました。
出来上がった3Dモデルは、3DCGとして印刷物やWEBで公開したり、
3Dプリンタで立体出力することができます。

■より身近になってきた3Dプリント

近年、旧来のものづくりを変える革新的な技術として、3Dプリンタが大きな注目を浴びています。デジタルデータから直接立体構造物を出力できるようになったことで、機械、建築、医療など多くの分野において、設計や製造に必要とされてきた諸工程の省力化・高速化が実現しました。また、3Dプリンタならではの、今までになかった製品やサービスも生まれてきています。

プリンタ自体の価格も手ごろになり、3Dプリント出力は誰にとっても身近なサービスとなりつつあります。製造業など限られた業界内だけではなく、ホビーやエンタテインメント、広告分野でも、3Dプリンタを活用する事例が増えてきました。自社製品の付加価値として、またセールスプロモーションのツールとして、3Dを使ってみたいと考えている企業は多いのではないのでしょうか。

3Dプリンタで立体物を出力するためには、その元となる3Dデータが必要です。3Dデータを作るには、実際のモデルを3Dスキャナで撮影してデータ化する方法と、CADやCG制作ソフトを使って制作する方法があります。ただし、3Dスキャナはまだまだ高価なものであること、CG制作ソフトも使いこなすためには高度な技術が必要なことなどから、3Dプリンタで正常に出力できる3DCGデータを作成するのは、一般ユーザーにはまだ敷居が高いのが現状です。

■当社の3DCG制作サービス

当社では数年来、情報マルチメディア化の一環として3Dデータの制作を手がけてきました。2011年には3Dスキャナを導入し、胸像や人物フィギュアなどの3Dプリント出力サービスを行っています。

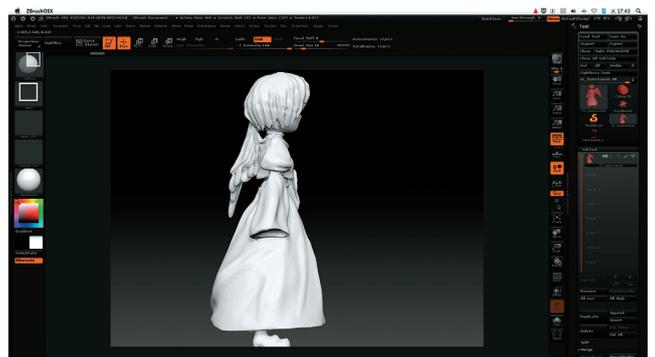
この度そのノウハウを活かし、キャラクターイラスト

などの2Dデータを3D化するサービスを開始いたしました。会社のイメージキャラクターやロゴマーク、地域の「ゆるキャラ」など、平面の素材しかご用意いただけないものでも、立体化して3Dプリント出力することができます。

なお、本サービスで制作された3DCGデータは、3Dプリント出力以外にも、電子ブックやARアプリのコンテンツとしてご利用いただけます。



2Dキャラクターイラストの原画



原画を元にZBrushでモデリング

■原稿イラストについて

正面、両側面、背面の4方向の原稿イラストが必要になります。

足りない面は当社で描き起こし3DCG化することも可能です。(シンプルなキャラクターに限ります)

イラストだけで表現しきれない部分は注釈を添えていただいても結構です。

■キャラクターのポーズについて

原稿イラストと同じポーズで制作いたします。ポーズ変更につきましては別途料金となります。

■制作工程について

お客様のご使用用途に合わせた仕様で3DCGデータを作成いたしますので、あらかじめ当社担当営業にご相談ください。基本、2回の校正を経て完成となります。4方向からのショットを校正紙またはPDFで出校いたします。納品データはOBJ形式です。



モデリング初期段階

着色前段階

■3Dプリントについて

カラーの立体出力は、主に石膏が材料となります。厚さが2mm程度のパーツは破損しやすいため、微細な形状の3DCGは出力できません。

1色の立体出力は、アクリル樹脂などから材料を選んでいただけます。これは0.5mm程度まで再現可能のため、細かい形状の3Dモデルの出力に向いています。

■その他

著作権や他者の知的財産権を侵害するおそれがある素材はご遠慮しております。

3Dプリントの表現力には制限がありますので、細部の忠実な再現を求められるイラストはお請けできない場合がございます。



当社で作成した恐竜の3DCG作品



3DCGで再現した巨大イカ



3Dスキャナーを使用した『人物フィギュア』も作成しております



2Dイラストからデータを作成し3Dプリント出力をした完成品